

JVC

JVCはビクターの
グローバルブランドです。

インナーイヤーヘッドホン
HA-FX850/750/650

オープン価格

2014-2



WOOD

この進化を待っていた。



※オープン価格の製品はメーカー希望小売価格を定めていません。

新たな年輪を刻み、ウッドシリーズが生まれ変わる。

Hi-
Resolution
Audio



奏者の位置さえ目に浮かぶ
シリーズ最高峰の圧倒的臨場感

HA-FX850

φ11mm Wood dome unit

Wood ring absorber

Detachable cable

ステージの奥行きを感じさせる
立体的かつ緻密な表現力

HA-FX750

φ10mm Wood dome unit

Wood ring absorber

伸びやかなボーカル再現力で
豊かな音場空間を創造

HA-FX650

φ8.5mm Wood dome unit

A violin is positioned diagonally across the upper half of the frame, its body glowing with a warm, golden light. Below it, on a dark wooden surface, lies a pair of earbuds with a wood-grain finish and gold accents. The background is dark, making the illuminated violin and the earbuds stand out.

WOOD UNIT and HOUSING

ヴァイオリン、ギター、ピアノ、木管楽器…

楽器のように美しい響きを“木”の振動板で再現したい。

JVCの独自発想から生まれたヘッドホン“ウッドシリーズ”が
音響技術に磨きをかけ、さらなる進化を遂げた。

マスターサウンドをありのままの姿で届ける、

ハイレゾ音源にも標準対応。

原音探究の思想と、木の秘めた力がひとつになり、

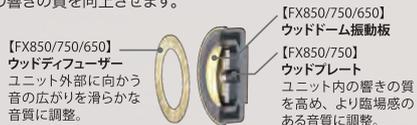
音楽の表現力は新たな扉を開く。

振動板として理想的な素材「木」を細部のパーツにも採用

音の伝わりが早く、余分な振動も適度に吸収する性質を持つ「木」を、振動板の素材としてだけでなく、細部のパーツにも採用。繊細な高音から豊かな低音まで、楽器のように美しい響きを実現します。

美しい響きと自然な音の広がりを実現する 新“ウッドドームユニット”搭載

独自の薄膜加工技術によりドーム型に加工した“ウッドドーム振動板”の前面に、リング状に加工した新開発“ウッドディフューザー”を配置。音を拡散させ、自然な音の広がりを実現します。さらに「HA-FX850/FX750」には、“ウッドドーム振動板”の背面に、新たに“ウッドプレート”を搭載することで、ユニット内の響きの質を向上させます。



高解像度サウンドと自然な音場感を両立する 新構造“アコースティックハイブリッドダンパー”

比重の大きいプラスチック（真鍮）リングと、“木”を用いた新開発の“ウッドダンパー”でユニットをおさえることで、ユニットの振動ロスを広帯域で低減。解像度の高いクリアなサウンドを実現します。「HA-FX850/FX750」は、ユニットの前面もプラスチックでおさえる“アコースティックデュアルハイブリッドダンパー”構造を採用。さらに制振性を向上させるとともに、解像度を高めます。

HA-FX850 分解図



臨場感豊かな 音の響きを伝える “ウッドハウジング”

ヘッドホンの筐体にも“木”を採用。“ウッドドームユニット”の特性を最大限に引き出すことにより、自然な音の広がりや余韻を臨場感豊かに再生します。

不要な振動を吸収する新開発 “ウッドリングアブソーバー” 【FX850/750】

ハウジング後部のプラスチックに伝わる不要な振動を吸収する“ウッドリングアブソーバー”を搭載。ハウジングの響きを最適に制御し、にこりのないクリアなサウンドを実現します。



安全に関する
ご注意

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 「水、湯気、湿気、ほこり、油煙」等の多い場所に設置しないでください。「火災、感電、故障」等の原因となることがあります。

WOODシリーズスペシャルサイト

<http://www3.jvckenwood.com/accessory/wood/>

JVCKENWOOD
creates excitement & peace of mind

日本ビクター株式会社、株式会社ケンウッド、J&Kカーエレクトロニクス株式会社、株式会社JVCケンウッドの4社は2011年10月1日をもって合併し、株式会社JVCケンウッドになりました。企業ビジョン「感動と安心を世界のみなさまへ」のもと、「音」「映像」「無線通信」によって人と人とのコミュニケーションを実現する商品/ドライバを世界中のお客様に提供する企業グループを目指してまいります。

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町3-12 www.jvckenwood.co.jp

カタログ番号 K/AAT402010 Q 2014年2月作成